

株式会社 SKプランニング DX宣言書

2025年3月31日
株式会社 SKプランニング
代表取締役社長 岡畑 充

□ 経営理念

誠心誠意 技術研鑽

□ DXビジョン(2~3年後にありたい姿)

社内業務のDXを推進し、社員にとって働きやすい環境を整えることで、労働生産性の向上を実現します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(2025年度)

戦略 「バックオフィス業務の効率化を加速する取り組み」

- 施策
- ・ 総務部門を中心としたDX推進チームを発足
 - ・ バックオフィス業務の課題を特定し、外部専門家の意見も参考にしながらDXの具体的な取組内容を検討、DX実行計画を策定
 - ・ 各業務の属人化を防ぐため、標準化が可能な業務を特定し、簡易マニュアル作成等を検討
 - ・ 必要に応じて、DXに関する基礎的な知識や最新情報を学ぶ勉強会を実施
 - ・ 社員がデジタルを身近なものとして実感し、積極的に活用できる環境を整備

➤ フェーズ2(2026年度)

戦略 「社内業務の組織横断的なDX推進」

- 施策
- ・ フェーズ1にて策定したDX実行計画を実施
 - ・ DX推進チームに組織を横断した人員を新メンバーとして追加
 - ・ 総務部と社内各部署の連携を強化するための具体策を検討(例:定期的なオンライン会議の実施)
 - ・ DXの取り組み意図を社内に浸透するため、社内外のデジタル化による成功事例を共有
 - ・ 会社ホームページを活用してDXへの取り組みを幅広く発信することで知名度を向上
 - ・ 社員が日常業務で感じる課題等を自由に提案できる制度の導入を検討

➤ フェーズ3(2027年度)

戦略 「社内業務効率化の更なる推進と働きやすい環境の整備」

- 施策
- ・ AIを活用して、業務負担の偏りや知識の属人化を解消する方法を検討(例:社内AIチャットボットの導入)
 - ・ IT・情報資産の将来的な管理方法を検討
 - ・ DX推進により創出した余剰時間を活用し、福利厚生制度の拡充等を検討することによって、社員にとって働きやすい環境を整備

□ DX推進体制

- ・ DX推進プロジェクトを設置し、代表取締役社長を実務執行統括責任者とします
- ・ 各部門からDX推進担当者を任命、DX推進チームを結成し、当チームが中心となってDX戦略の実行を進めていきます

□ DX推進目標

- ・ DX実行計画策定完了 : 2025年度末
- ・ PDCA会議の実施 : 年4件(2026年度~)
- ・ 年次有給休暇取得率 : 70%以上(2027年度~)